

近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所
資 料 配 布

配 布 日 時	平成21年7月13日(月) 15時00分
------------	-------------------------

件 名	九頭竜ダム湖内での水面変色について(第2報)
-----	------------------------

概 要	<ul style="list-style-type: none"><li>● 水面変色の原因は渦鞭毛藻網<small>うずべんもうそう</small>のペリジニウム属 <i>Peridinium bipes</i><sup>(*)</sup>でした。</li><li>● なお、毒性はなく、人体に影響を及ぼすものではありません。</li></ul>
-----	---

取り扱い	_____
------	-------

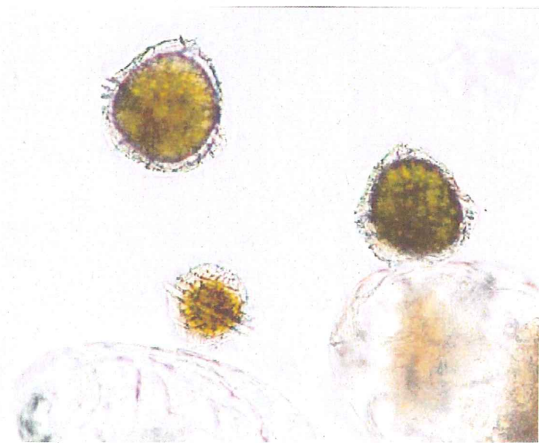
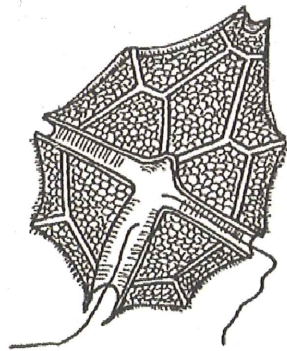
配布場所	福井県県政記者クラブ 大野市 情報広報課
------	-------------------------

お問い合わせ先  
近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所  
管理課長 荒木 道男 (内線331)  
電話 0779-(66)5300 (代)

## 九頭竜ダム湖内での水面変色について (第2報)

- 7月7日13時頃、九頭竜ダム管理支所職員が、ダム湖の巡視中に発見した変色の原因が判明しました。
- 変色の原因を分析した結果、渦鞭毛藻綱のペリジニウム属 *Peridinium bipes*<sup>(\*)</sup>でした。
- この種には毒性はなく、人体に影響を及ぼすものではありません。
- 現在(7/13)も荷暮川付近で幅30m、延長500mの薄い茶褐色の変色を確認しています。

\*1:「ペリジニウム ビペス」は、西日本の湖や池に広く分布し、春から夏にかけて増殖して赤褐色ないし黄褐色の淡水赤潮を形成することがあります。細胞は卵形、洋梨形又は球形で、長さ28~40 $\mu\text{m}$ ・幅25~37 $\mu\text{m}$ で上殻と下殻の大きさはほぼ等しい。この種は、日中は表層近くに集積する性質があり、ダム上流端付近では河川流入水の潜り込みによる表水の逆流や谷風により異常集積することがあります。



ペリジニウムビペス